



地域・職場に「九条の会」を！！

九条の会・城北 (仮称)の結成めざして

九条の会きしわだ、ができましたが、アピールに賛同するだけでは運動が進まない。ぜひ、地域で九条の会をつくり、身近な人から訴えていこうと、九条の会城北(仮称)を作ろうというところで進めています。役員体制、発足の日程等、段取りすべてがこれからですが、なるべく早く立ち上げ

東岸和田の山手でも 「九条の会」の輪を 広げていきます

東岸和田の山手「葛城中学校の区域」では、九条の会賛同者を中心に、気候がよくなってきた4月に塔原町へ行った時には、年配の農家の方が「九条を守れ」のほりを見て、「あんなに九条の会からきてくれたんか？岸和田にも九条の会ができたと聞いていたからなあ」と、向いながら声をかけられた。九条の会「市民権を導いてく

がらせようとがんばっています。



平和を語る会など 多彩な活動取り組み 職場九条の会づくりへ

「九条の会」の運動をひろめ、憲法・教育基本法を守り、生かすために「職場九条の会」づくりを呼びかけています。分会代表者を

中心に呼びかけ人をお願いし、賛同者を募り「学習会」「平和を語る会」などを実施しています。

岸和田市教職員組合

6月7日には 学習会を計画

「九条の会」を職場に。まずは学習からと考え6月7日に学習会を計画しています。

J M U
野村製作所支部

思いました。どこへ行っても「市民の平和への思いは強い」と感じます。

こうして各町で、賛同者名を「九条を守れ」の書名をできるだけ多く集めて、来る7月10日(日)午後1時地域内で「集い」を持ちたいと計画しています。

どんな「集い」にしようかと今、案を練っているところです。「戦争体験者の話を聞かせてもらいたい」とか、「九条が現実の世界平和のためにどんな力を発揮しているのか確信になる話を聞きたい」とか「参加者の川柳、俳句、書道、墨

絵、絵手紙、手作り品等の作

品を展示し、九条への思いをそれぞれ語ってもらえば「映画を見せたい」とか「なご、こころの意見が出て計画するのも楽しいものです。そして、この「集い」を契機に「九条の会・やまて(仮称)」がスタートできればと思っています。

「九条の会・やまて」 (仮称) 準備会

連絡先

木村逸子

岸和田市葛城町

867-134

電話 28-5937

平和を考えるつどい

7月24日(日)

午後1時30分 開場

岸和田市立福祉総合センター
大会議室 (1F)



お話

天木 直人氏

(元駐レバノン特命全権大使)

主催 九条の会・はんなん 九条の会・きしわだ

平和がすべて 世界にかがやけ憲法9条
～だんぢりの街・岸和田から～

憲法記念日に、平和のために！

花宣言

しょうがみね はるみ

(松風町)

光があふれ 風そよぐ
平和な世界に 咲きましよう
ひとつのいのち 私は 野の花

それでも人は争って、
たおれた兵士の亡きがらに
悲しみ 苦しみ ふりつもる……

せめてきれいに 咲きましよう
争う人に 伝えたい
花は たむける ためでなく
「愛」ふくらませて 咲くのだと！

やさしさあふれ 支えあう
平和な世界に 咲きましよう
一つのいのち 私は 心の花

それでも国は争って
親をなくした子供には
飢えや孤独が のしかかる……

せめてきれいに 咲きましよう
争う国に 伝えたい
花は 偽善のためでなく
「愛」ふくらませて 咲くのだと！

伝えていこう 花宣言
伝わるはずの「愛」と「愛」
せめてきれいに 咲きましよう
地上に争い 消えるまで
野にも 心にも 咲き誇れ



憲法記念日の地方紙から

【中国新聞】

「戦後、日本人が戦争で血を流さなかったのは憲法九条の成果といつてよい。ヒロシマ・ナガサキなど戦禍に苦しめられた国民は、平和実現のための原典として平和憲法を受けとめているのは間違いない」。「戦後の平和主義の伝統を喪失してはならない。核廃絶や完全軍縮の実現、南北格差の解消や女性の地位向上などに努力する。長い目で見ると、一番ふさわしい選択」

【岩手日報】

「わが国は現憲法制定後、戦禍に巻き込まれることはなかった。第九条のままのと言っている」

【徳島新聞】

日本の平和と繁栄は「敗戦の反省に基づいた九条の平和主義の理念があったからで、アジア諸国の信頼醸成にもつながってきた」

【神奈川新聞】

衆参の憲法調査会の報告書について、「両報告書の内容には多くの疑問点がある」「何より、憲法から現実政治を検証する姿勢が欠落している。現在の日本は、憲法をしつ

かり守り、その理念を實現する努力をしているのだろうか。問われるべきは、憲法ではなく政治ではないだろうか」「日本国憲法を十分に生かし切ることをまず考えたいものだ」

【信濃毎日新聞】

「フッシュエ政権は、集団的自衛権は行使できない、とする政府見解の足かせを外させるために、改正を促す声をしきりに送ってくる」

【京都新聞】

「最近、中国、韓国との関係が悪化しているのが気掛かりだ。憲法の精神を考えれば日本の軍国主義化はあり得ない。憲法前文と九条には大戦の惨禍に対する反省と平和への決意が込められている」

【沖縄タイムス】

「改憲を望む側には、軍備を持ち、『日米同盟』をさらに進めていこうとする考えがあるのではないのか」

【琉球新聞】

「憲法の危機・『戦力不保持』は平和主義の要見直す理由が見あたらない」と題する社説で、「九条一項は『国際標準といえるが、二項で『戦力不保持』に踏み込んだことは大きい。二項は戦後、政府が拡大解釈を繰り返して、骨抜きになっていく」とはいえ、一切の軍備を禁じていると読める。この項こそ平和主義の要となる部分であり、世界に誇れるゆえんだ」

【山陽新聞】

「政府が日米同盟を背景に自衛隊の行動を海外へ拡大させながらも、二項によって自衛隊が武力行使に走らぬ歯止めになってきたことも事実だ。現実に合わせていないから外せとなれば、米国追従を強める日本は、海外でも武力行使を加速させる事態にもなりかねない」

【富知新聞】

「日米同盟にもかかわらず、米国の戦争に直接まきこまれることがなかったのは、憲法の制約を理由に、専ら非軍事部門での協力にとどめたことによる」

事務局 だより

※全国「九条の会」アピール
賛同者 1717名
「九条を守ってください」
署名 1924筆
(5月31日現在)

5月3日の憲法記念日前後から連日のように賛同・署名がとどいています。郵送やFAX、直接とどけて下さる方もいます。一人で89筆の署名をとどけて下さった方もいます。募金もいただいています。感動の日々です。

7月24日までに、賛同者3000名、署名10000筆を目標にしています。ご協力よろしくお願ひします。

「映画 日本国憲法」(ジャン・ユンカーマン監督)のDVDを買いました。第二次世界大戦の歴史から生まれ、二度と戦争をしてはいけないと考え、誓った日本国憲法。歴史を見つめ、世界で日本の憲法がどう受けとめられているのか、よくわかります。

*「九条の会・きしわだ」ニュースへの投稿をお待ちしています。

